

JCN Newsletter

FEBRUARY 22, 2008

2008年2月22日

TABLE OF CONTENTS:

1. THE FIRST IMPRESSION 第一印象:エミとディランの感想	1, 2
2. RESPONSE BY JCN STAFF スタッフの返事	2
3. FUTURE EVENTS 今後のイベント	2
4. 「田圃サイクリング」参加者からのお便り	3
5. JCNスタッフからのメッセージ	3, 4

FEATURE STORY

特集 千葉田圃サイクリング

“CYCLE BETWEEN RICE FIELDS IN CHIBA”



Riders cycled through fields of tea trees (left) and rice fields (right) in Wakaba-ku, Chiba City. 千葉市若葉区のお茶畑(左)と田圃(右)の間を行く田圃サイクリングの参加者たち。

The JCN's "Tour de My Town, Chiba" took place in Wakaba-ku, Chiba City, on Sunday, January 20, 2008. The group gathered at the La Park shopping center in front of Chishirodai station, the east end terminal of the Chiba Urban Monorail line, at 10:00 am and started cycling at 10:30, came back to where started at 2:30 pm right on time.

2008年1月20日(日)にJCNの「ツール・ド・おらが町千葉」が開催されました。千葉都市モノレールの終点である千城台駅前のラ・パークショッピングセンターに10時に集合、10時30分に出発し、定刻通り2時30分に出発地に戻りました。

1. THE FIRST IMPRESSION エミとディランの感想

(Contributed by Emi & Dylan) In Japan the first impression is very important. So one might think that we were in for a rough day, when we registered the night before and we were an hour and a half late (train troubles I promise, Nihongo wakanai, sumimasen). I hope I don't also need to mention that Japanese are very punctual to add to this horrendous example of not getting off on the right foot. So, there we were, one Japanese

cycler and two Japanese on the supply crew very late (and apologetic) foreigners facing the task of catching up with the lead group (the punctual majority) who had left over an hour earlier! After customary introductions, bows and some chocolate energizer treats, we were on our way!

Once we caught up with the punctual majority of the group however, tides quickly changed. We were

HIGHLIGHT:

- Total 14 participants from Tokyo, Kanagawa, Saitama, and Chiba including two international cyclists, Emi & Dylan, enjoyed the JCN's "Tour de My Town, Chiba". Here is their voice.
- JCNの「ツール・ド・おらが町千葉」に東京・神奈川県・埼玉・千葉からエミとディランの二人の外国人を含む14名が参加した。その感想をお届けします。

1. THE FIRST IMPRESSION (CONT'D 続き)

greeted with smiles and our apologies were dismissed with jovial laughter. And off we set for a wonderful ride through quiet and peaceful country roads (take me home...) of Chiba's rice fields.

Before we knew it we were breaking for lunch- a.k.a Japan Cycle half time report- where great conversations were had, and new friends were made. We were particularly awestruck by the wonderful array of food being unpacked at the table next to us. The

meal belonged to a large family, of which three of our cycling group members belonged. Three generations cycling side by side, and three families following in a car cheering them on the whole way. The youngest cyclist, Akane (kawaii trooper), 7 years old and was a bundle of inspiration- thanks for the hiragana lesson Akane!

The rest of the ride flew by- geese, old samurai restaurants, peace parks, rice fields- and in Japanese style, smooth and right on schedule. 30 km

later, we were back at the starting point, glowing with sweat and sporting huge smiles. We said goodbye to one of the cyclists embarking on another 30 km ride back to Funabashi, while the rest of us crowded into a little coffee shop to de-brief.

What an incredible journey with incredible people. Many of them, we will be seeing again soon, for more cycling, fun, and even to hit the slopes snowboarding.

We are eagerly awaiting the next event- it can't come soon enough. We promise we won't be late!

Peace and Bicycle Grease,

Emi and Dylan
January 2008



Emi (left) and Dylan (right) holding bicycles after finishing the ride, in front of the La Park shopping center, Chishirodai, Wakaba-ku, Chiba City.

サイクリングを終えて自転車を支えているエミさん(左)とディランさん(右)。千葉市若葉区千城台のラパークショッピングセンターの前で。

2. RESPONSE BY JCN STAFF スタッフの返事

Hi Emi & Dylan,

Thank you for your contribution of precise account of the event!

And as the organizer of the event, I am very pleased to know that you enjoyed it and found some local friends.

We will start working on the next event. So keep in touch.

Looking forward to meeting you at the next event hopefully with some more international friends.

Cheers,

Eiichi "Ed" Watanabe

Thank you very much for your posting!

We hope you introduce our site to your friends.

And hope we can see you at the next cycle event with many of your friends.

I can see you at the next event on snow though. 😊

Hideo Tomita

3. FUTURE EVENTS 今後のイベント

JCN One Day Tour
"Tour de My Town, Kanagawa"
Sunday, May 25, 2008

JCN ワン・デイ・ツアー
「ツール・ド・おらが町神奈川」
2008年5月25日(日)

Please visit JCN web site for details.
詳細はJCNウェブサイトをご覧ください。

JCN is an OFFICIAL SUPPORTER of Japan Cycling Association (JCA), and plans to support JCA events in 2008. For more information, please contact JCN.

JCNはJCAの公式サポーターとして、財団法人日本サイクリング協会(JCA)の2008年度の行事を支援させていただき所存です。詳しくは、JCNにお問い合わせください。



Once we caught up, however, tides quickly changed. We were greeted with smiles and our apologies were dismissed with jovial laughter. And off we set for a wonderful ride through quiet and peaceful country roads (take me home...) of Chiba's rice fields.

ひとたび追いつくと、空気はすぐ変わった。笑顔で迎えられた私たちのお詫びは、笑いとともに失せた。そして、千葉の田園地帯の静かで平和な田舎道に行く素晴らしいサイクリングが始まった。



Akane Tajima, 7 years old, who finished entire course with her father (left) and grandfather (not shown), was the heroine of the event.

田嶋茜ちゃん(7才)。お父さん(左)とおじいちゃんの3人で参加して全コースを完走し、このイベントのヒロインでした。

4. 「田園サイクリング」参加者からのお便り

(1) 船橋市の田嶋さんより

本日は楽しい企画に参加できて、大変良かったです。

カナダ人の二人もディナーを楽しんでもらい、家族も有意義な夜を過ごしました。

本当に有難うございました。

今後いろいろな情報を交換していきましょう。

(2) 船橋市の磯野さんより

今日はお世話になりました。ありがとうございました。

それにしてもクルマが通らない道を主体に、30kmものコースを開拓された熱意とご努力には敬服致しました。しかも昼食やトイレのタイミングまできちんと設定されていたので感心しました。

集合時刻に30分も遅れてしまい申し訳ありませんでした。船橋丸山から千城台までの距離計算を間違えたのが遅刻の原因でした。自宅に午後6時に到着し、サイクルコンピューターを見ましたら本日の走行距離は何と110kmでした。田園サイクリング30kmを引きますと往復80km、つまり片道40kmもあったことに驚きました。私は30kmと読んでましたので。。距離計算をもっと慎重にすべきと反省した次第です。

今後は、時々JCNホームページの交流フォーラムを拝見させていただきながら、投稿やQ&Aを通じてお付き合いさせていただきます。よろしくお願いいたします。

先ずは取り急ぎお礼まで。

(3) 秦野市の岩村さんご夫妻より

本日はとても楽しいひとときを過ごすことができました。ありがとうございます。

サポートの皆様にもよろしくお伝えください。JCNの活動でお手伝いできることがありましたらご協力させていただきたいと思っております。

このような企画がありましたらお誘い下さい。ぜひ参加したいと思っております。

簡単ではありますがお礼まで。

(4) 東京の三井さんより

はじめてあんなにかっこいい自転車でサイクリングしました。

登山をしている私には、平地を走るということでも珍しい体験でした。そして覚えたことは

1. 自転車は赤信号で止まらなければならない

2. 自転車はけっこう寒い
ということでした。

またギアがついた自転車に乗ったのもほぼはじめてで、最初の坂ではこんがらがってしまいました。

また機会があつたら参加したいです。

(5) 埼玉の小泉さんより

お誘いいただきありがとうございます。とても楽しかったです。

あれから自転車にはまって、毎日通勤で20Kmほど自転車に乗っております。

また呼んでくださいーい。

～～ JCNスタッフの声 ～～

うわあ！片道20kmだと私より長いですねえ（富田）



「はじめてあんなにかっこいい自転車でサイクリングしました」

“My first cycling experience riding on such a cool bicycle!”

クルマが通らない道を主体に、30kmものコースを開拓された熱意とご努力には敬服致しました。しかも昼食やトイレのタイミングまできちんと設定されていたので感心しました。

I respect the organizer for their enthusiasm and effort put into to create the 30km-course without traffic. Moreover, it is amazing that timing for lunch time and biological break were perfect.

5. JCNスタッフからのメッセージ

参加された皆さん、お疲れさまでした。まったくクルマに悩まされない平和な田園風景を堪能できましたね。我々が走っていたルートのすぐそばにある県道や国道では、道幅が狭くてクルマに悩まされることも多々あったろうと想像します。そんな気配を

全く感じさせることなく、最初から最後まで平和に走れたのは、地元の渡辺さんならではのプランニングのおかげだと思っています。

さて名前を失念してしまいました。7歳のお子さんが完走したのは驚きです。※P4へ



千葉市泉自然公園にて
At the Ciba City's Izumi Nature Park



千葉市泉自然公園にて。サイクリング参加者14名と3世代で昼食をともにされた田嶋さんのご家族。

At the Chiba City's Izumi Nature Park. 14 riders plus Mr. Tajima's family.

5. JCNスタッフからのメッセージ(続)

※P3より

あの子は普通の子供よりよく走る子だとは思いますが、それでもこのコースには、家族ぐるみで参加できるという新しいメリットを発見したように思います。今日自転車イベントは数多くありますが、家族と一緒に参加できるようなものはまだまだ少ないです。日本人はもちろん、外国人も小さな子供と一緒に参加できるイベントとして、今後も継続できたらいいなと思ってます。

それでは参加された皆さん、今回のことをご縁としまして、今後ともよろしくお願ひします。(小泉)

今回は、千葉市郊外をサイクリングして素朴なその町の良さを知ることができました。今回参加してくださった方のなかで、もしお住まいの地域を同じようにガイドしていただ

けるとしたら、いろいろな地域の良さを地元の人も、子供も、外国からの人も楽しめることになり、それが定例化していったら、JCNの目指していく方向と重なり面白いなあと思いました。

「Tour de おらが町 おらが道」といった感じでしょうか。今回は千葉ステージ、次回は秦野ステージ、いつか京都郊外ステージという風に日本中を巡れたら楽しいでしょうね。(長沼)

今回の「田園サイクリング」を企画担当させていただきました渡辺です。

参加された方、またご都合で参加できなかったけれども次回には参加したいという声をよせて下さった方、いずれも企画担当としては、大いに励みになりました。ありがとうございました。(渡辺)



車に悩まされることなく、平坦な田園を快適に走る参加者

Riders were not bothered by traffic to cycle between rice fields.